

## ランチョンセミナー 3

2月8日 (木) 12:30-13:30

第3会場 (コンgresクエア羽田 ルーム1 A+B)

# MGD診療の今： ガイドライン後の課題と前進



座長

天野 史郎 先生

お茶の水・井上眼科クリニック 院長



## MGDの病態と 診断のエッセンス

演者

鈴木 智 先生

京都市立病院 眼科部長

京都府立医大 眼科臨床教授

マイボーム腺は、眼表面の恒常性の維持に重要な役割を果たしています。本講演では、マイボーム腺に関わる基本事項とともにMGDさらにはマイボーム腺炎の病態を理解し、正しく診断するためのエッセンスをお伝えできればと思います。



## MGD診療ガイドライン から考える 治療ベストチョイス

演者

鈴木 崇 先生

いしづち眼科 理事長／

東邦大学医療センター大森病院

眼科 寄付講座准教授

マイボーム腺機能不全 (MGD) 診療ガイドラインでは、各治療法について、過去の論文などから、推奨の有無を行っています。今回、MGD治療について、ガイドラインを参考に、どのように選択するといった、温電法から最新のIPL治療まで解説します。

共催：ルミナス・ビー ジャパン株式会社